



浜松支局 430-0917 浜松市中区常盤町145-1 浜松MHビル401号 053-452-3105 fax 053-452-3106 静岡総局 420-0853 静岡市葵区追手町7-2 054-253-2101 沼津支局 410-0888 沼津市末広町33 055-951-1231 掛川 0537-23-3131 藤枝 054-644-8600 富士 0545-52-0845 熱海 0557-81-2702 下田 0558-22-0072

購読 配達のご用は 0120-12-0843 平日 7:00~21:00 休日 7:00~17:00 広告のご用は 054-255-7333 折込みのご用は 054-255-2398

いいじゃん 真無臭 HAL INDUSTRY 二オイの総合コンサルタント 経歴 ハルイノアストリ TEL(054)284-7091 HALインダストリー

きょうの天気 6-12時 降水確率 12-18時 静岡 0 岡 0 浜松 0 三島 0 三島 0 網代 0 静岡 南東 南西 三島 南西 網代 浜松 西南西 東北東 網代 西 西南西 湿度 40% 波 3.0m 最高 最低 静岡 14度 5度 浜松 15度 6度 三島 16度 2度 網代 13度 7度 11月20日(旧10月11日) 日 出 6.25 入 16.39 月 出 13.35 入 0.58 月 齢 10.2

敵陣を突破しようとする東海大翔洋のT日望月航選手が浜松湖南の選手にタックルされる。静岡市の草薙球技場で。



# 高校ラグビー 東海大翔洋が優勝

## 浜松湖南に圧勝 7年連続7回目

第87回全国高校ラグビー大会(県高校体育連盟など主催)が18日、静岡市の草薙球技場であり、東海大翔洋が27-7で浜松湖南を破り、7年連続7回目の優勝を果たした。東海大翔洋は12月27日から大阪の近鉄花園ラグビー場で開催される全国大会に出場する。東海大翔洋は前半11分、HB鈴木孝太郎選手が敵陣右20ヤードからペナルティーゴールを決め先制。16分にTB湯川一希選手が、続く19分にTB永瀬裕太選手がトライし加点するなど15-0とリードして前半を終えた。



緊張感漂う会場を多くの人々が訪れ、競技選手を見守った。沼津市の技能五輪国際大会

閉会式は午後3時から、静岡市駿河区のクラシティブが開かれた。競技種目から順に、国際リハビリテーション協会のトーマス・ラガウォール事務総長らが舞台上でメダルを授与。選手たちが手を取り合って万歳すると、客席からは拍手や歓声が飛び交った。

# 天竜杉ふんだん

森町にある社員3人の小さな工務店が、地元産の天竜杉で造った家を完成させた。住者の性能評価では、耐震性や省エネなどの項目で最高評価を取得。「木も地産地消の時代。環境に優しい住宅を造りたい」と意気込んでいる。

木造2階建て、延べ床面積約70平方メートル。使用した木材の9割が天竜川の川筋で伐採された天竜杉

# 森町の工務店 耐震・省エネ優れ

設計を担当したのは工務店「小坂建築」の2級建築士・小坂教光さん(37)。地球温暖化や山林

の荒廃が言われる中、地元産の天竜杉に注目した。「木を運ぶ距離を短くすれば、運搬車が出す二酸化炭素を減らせる。地元林業家が潤えば、山の手入れも行き届く」と考えたからだ。

奈良県の建築士の助力もあり、木造では難しい構造物も実現した。1階東側はガラス張り、約6メートルにわたる縦の柱がない。ペランダは支柱なしに1・8メートル出し、階段部分は吹き抜けになっている。

これだけ空間を生かしながら、耐震性は高い。財団法人・県建築住宅まちづくりセンターの評価で最高等級を取得。省エネ(89)へ。見学希望などは小坂建築(0538-85-2189)へ。

# 藤枝明誠初の決勝へ

## 昨年優勝の藤枝東は逆転勝ち

第86回全国高校サッカー選手権大会(県サッカー協会など主催)の準決勝2試合が18日、袋井市のエコパスタジアムで

あった。藤枝明誠が延長戦の末、昨年優勝の静岡学園を1-0で下し初の決勝進出を決め、藤枝東は清水商に2-1で逆転勝ちした。決勝は25日午後0時5分から同スタジアムで行われる。

第1試合は、藤枝明誠が個人技に勝る静岡学園の攻撃をしのぎ切った。GK杉本拓也選手が何度も好セーブでチームの危機を救うと、相手のシ

藤枝東 清水商 前半5分、清水商の増田誠也選手(右)が相手DFとGKをかわして先制点を挙げる。袋井市のエコパスタジアムで

第2試合は、先制された藤枝東が中盤でパスをつないで主導権をつかむと、後半1分に同点に追いついた。続いて32分、ゴール前でパスを受けた途中出場FW稲葉英昭選手がDFをかわしてシュートを播らした。

# アビリンピック メダル受賞者

「こ」 ◇細沢安仁さ(33)=コンピュータープログラミング 「他にもすごい人いたのに、すごく

うれしい。絶対に優勝するって気持ち練習してきました。生まれた子に自できます」 競技は最終日の17日であった。円直線を組み合わせた図形をロボットに描かせるプログラムを作るの課題。途中、ロボットの不調で30分ど中断し、競技終了はどの種目より

メッセージ残すデザインを

◇小久江寛さん(45)=ポスターデザイン 課題の中から「ウオーク・ラリー・イン・富士山」を選択。「生き物として地球をとらえて、動きのある作品にしたのがよかったのかな」。自然破壊などを感じながらラリーを体験できるよう色やレイアウトを工夫。「デザインはおもしろいと改めて感じた。メッセージを残すデザインをこれからもしたい」

17歳から独学の苦難が実る

◇瀧こと代さん(65)=洋服一紳士服 半分既製された背広に、6時間以内に襟や袖を付ける。「時間配分はうまくいったけど、既製品は普段作っているオーダーメイドとは袖の付け方や縫いしろが違ってやりにくかった」と振り返る。「女はダメ」と弟子入りを断られ、17歳から独学で仕立てを学んできた。受賞を「うれしく思います」と涙をにじませた。